

防災対策に関するアンケート調査集計結果

調査期間 H26.6.13 ~ H26.6.27  
 回答率 90.9% 回答者数 231人

アンケートの趣旨

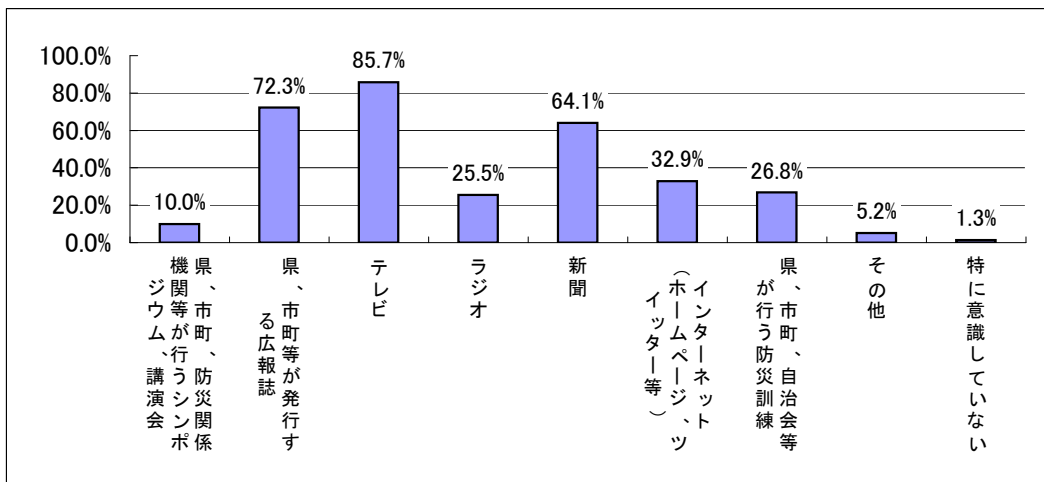
香川県は、災害が比較的少ない県でしたが、平成16年台風災害では、甚大な被害が生じました。また、近い将来発生が予測されている南海トラフを震源とする地震では、非常に強い揺れや津波による被害が予測されています。こうしたことから、県では、平成18年7月に、自らの身は自らで守る「自助」、地域の安全は地域住民が互いに助け合って守る「共助」、行政による「公助」を基本とした「香川県防災対策基本条例」を制定し、災害に強い県土づくりに取り組んできました。

こうした中、平成23年3月に発生した東日本大震災では、これまでの想定をはるかに超えて広大な地域に甚大な被害が生じたことから、県では、震災対策を中心にこれまでの取り組みの検証を行い、必要な対策を講じるとともに、「香川県地域防災計画」の見直しを行うなど、防災対策の一層の充実に努めているところです。

「香川県防災対策基本条例」では、県民のみなさんの防災意識の高揚と防災対策の一層の充実を図るため、毎年7月15日から一週間を「県民防災週間」と定めています。このアンケート調査は、その結果を今後の県の防災対策に活用することを目的として実施するものですが、「県民防災週間」に先立つこの時期に実施することで、みなさんの防災への取り組み状況をあらためて御確認いただく契機になれば幸いに思います。みなさんの御協力をお願いします。

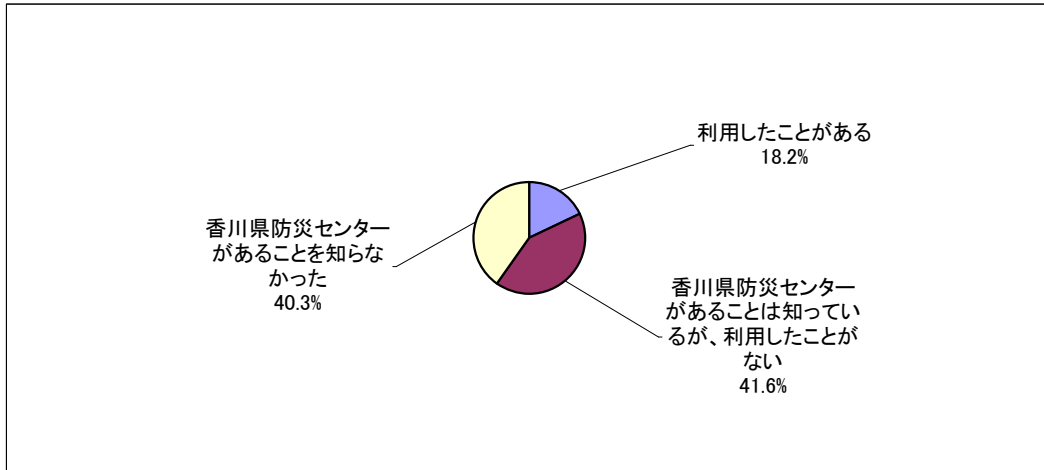
【問1】あなたは、日頃、災害や防災について、どのようなものを通じて情報を得ていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
県、市町、防災関係機関等が行うシンポジウム、講演会	23	10.0%
県、市町等が発行する広報誌	167	72.3%
テレビ	198	85.7%
ラジオ	59	25.5%
新聞	148	64.1%
インターネット(ホームページ、ツイッター等)	76	32.9%
県、市町、自治会等が行う防災訓練	62	26.8%
その他	12	5.2%
特に意識していない	3	1.3%



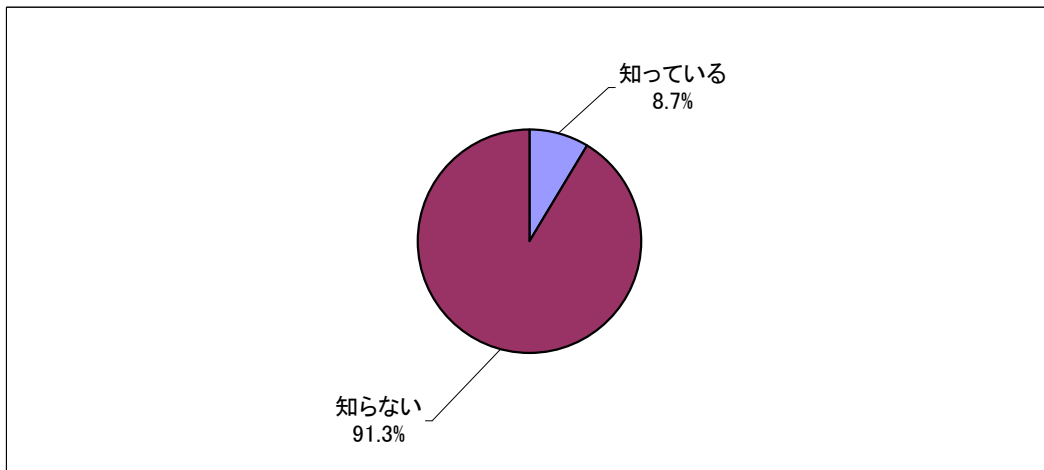
〔問2〕あなたは、地震体験や消火体験などができる香川県防災センター（高松市生島町）を利用したことがありますか。あてはまるもの1つを選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
利用したことがある	42	18.2%
香川県防災センターがあることは知っているが、利用したことがない	96	41.6%
香川県防災センターがあることを知らなかった	93	40.3%
計	231	100.0%



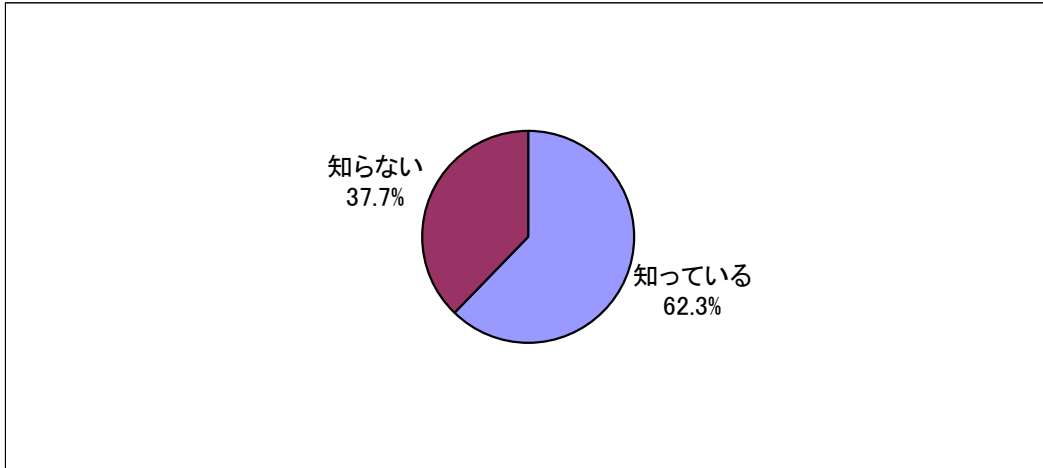
〔問3〕あなたは、防災対策の基本理念と県民・市町・県の役割分担を定めた「香川県防災対策基本条例」（平成18年7月制定）について、知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	20	8.7%
知らない	211	91.3%
計	231	100.0%



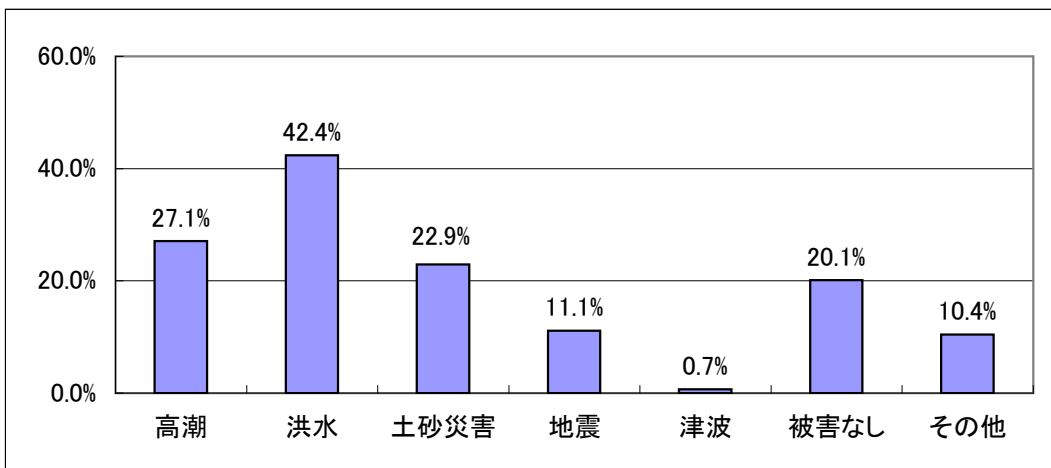
〔問4〕 あなたの住んでいる地域は、台風、地震などで過去にどのような被害があったか知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	144	62.3%
知らない	87	37.7%
計	231	100.0%



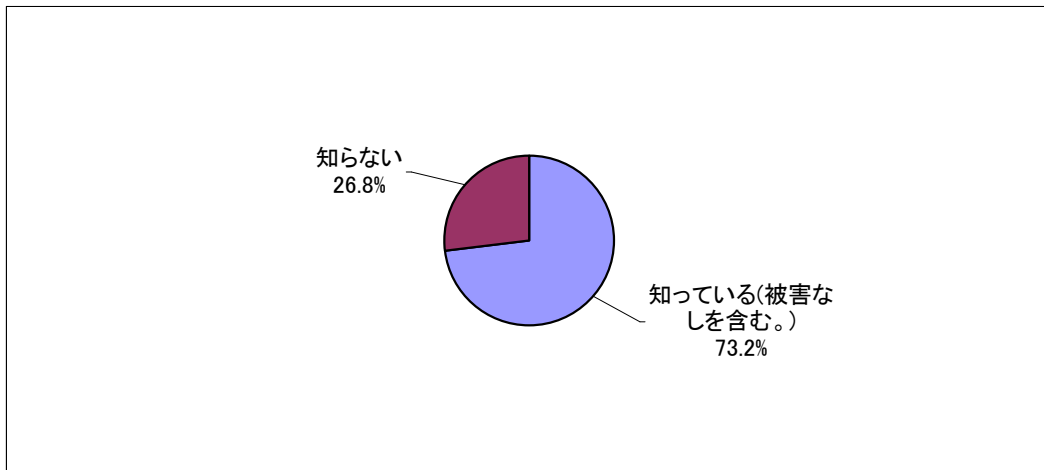
〔問4-2〕 問4で「知っている」と答えた方にお伺いします。あなたの住んでいる地域で過去に受けた自然現象による被害はどのようなものですか(被害なしを含みます。)。あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答者数: 144人	
	回答者数	構成比
高潮	39	27.1%
洪水	61	42.4%
土砂災害	33	22.9%
地震	16	11.1%
津波	1	0.7%
被害なし	29	20.1%
その他	15	10.4%



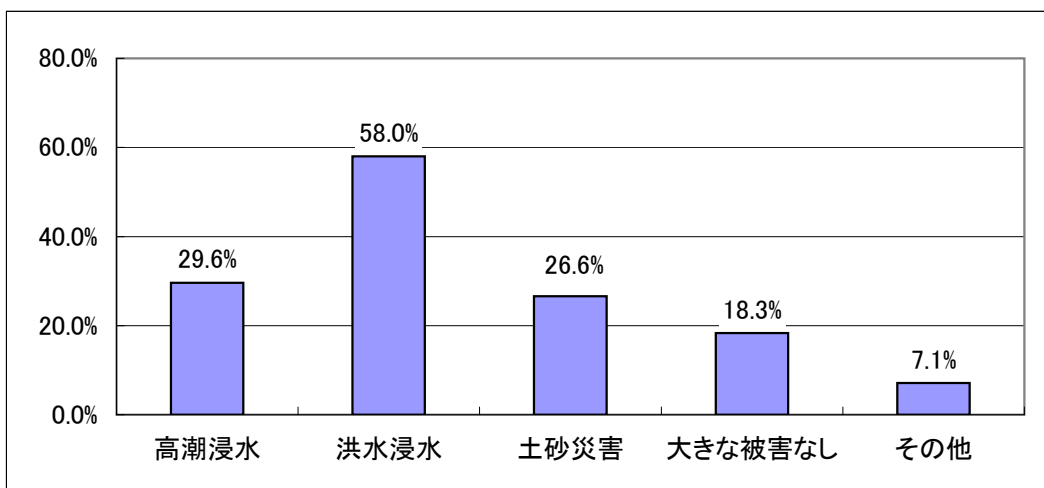
〔問5〕 あなたの住んでいる地域では、台風、集中豪雨など風水害によって、どのような被害を受ける可能性があるか知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
知っている(被害なしを含む。)	169	73.2%
知らない	62	26.8%
計	231	100.0%



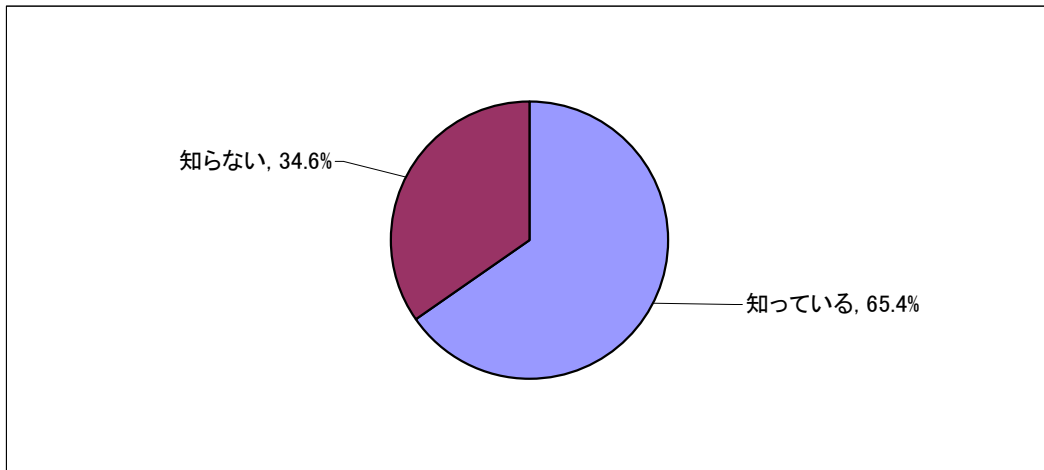
〔問5-2〕 問5で「知っている」と答えた方にお伺いします。台風や集中豪雨など風水害によって、あなたの住んでいる地域では、どのような被害を受けると予想されていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答者数： 169人	
	回答者数	構成比
高潮浸水	50	29.6%
洪水浸水	98	58.0%
土砂災害	45	26.6%
大きな被害なし	31	18.3%
その他	12	7.1%



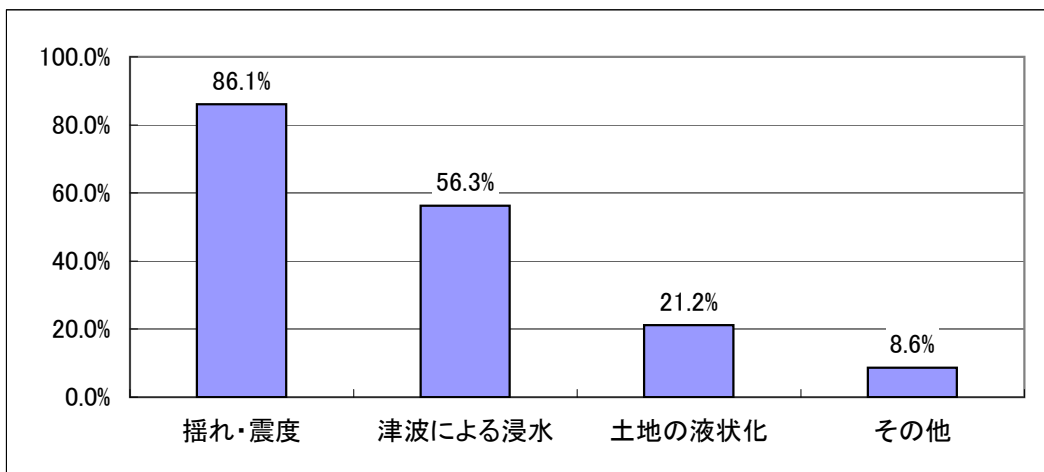
〔問6〕県は、平成25年3月から4回にわたって、新たな地震・津波被害想定や被害シナリオなどを公表しましたが、南海トラフを震源とする地震が発生した場合、あなたの住んでいる地域では、どのような現象（揺れや津波、液状化等）や被害が予想されているか知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	151	65.4%
知らない	80	34.6%
計	231	100.0%



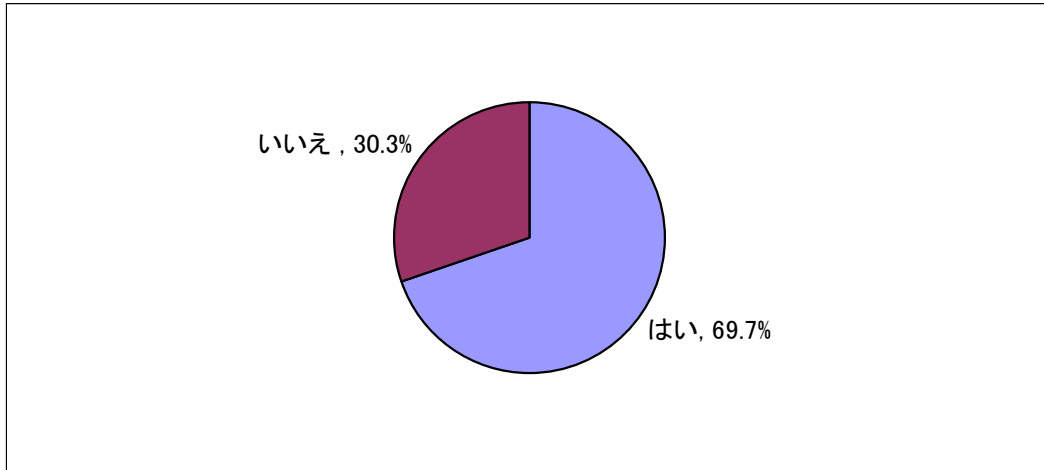
〔問6-2〕問6で「知っている」と答えた方にお伺いします。南海トラフを震源とする地震が発生した場合、あなたの住んでいる地域で発生する現象について、知っている事項はどのようなものですか。あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答者数： 151人	
	回答者数	構成比
揺れ・震度	130	86.1%
津波による浸水	85	56.3%
土地の液状化	32	21.2%
その他	13	8.6%



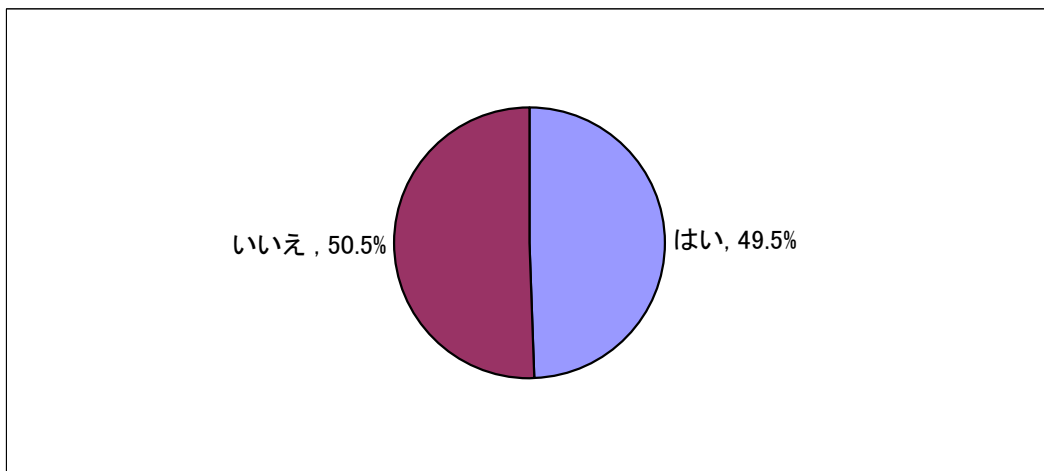
〔問7〕 自宅で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよいか知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	161	69.7%
いいえ	70	30.3%
計	231	100.0%



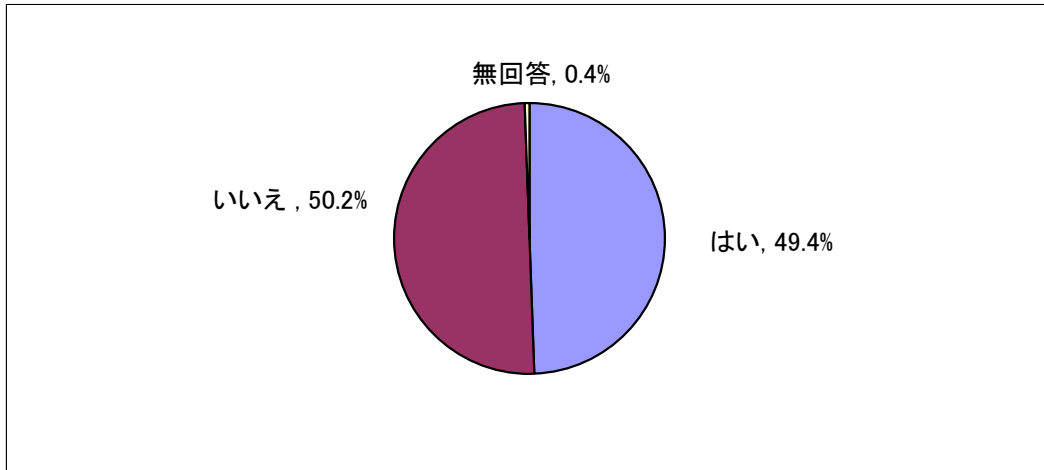
〔問8〕 (お勤め又は学生の方にお聞きします。お勤めや学生でない方は問9へ進んでください。) 職場又は学校で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよいか知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	55	49.5%
いいえ	56	50.5%
計	111	100.0%



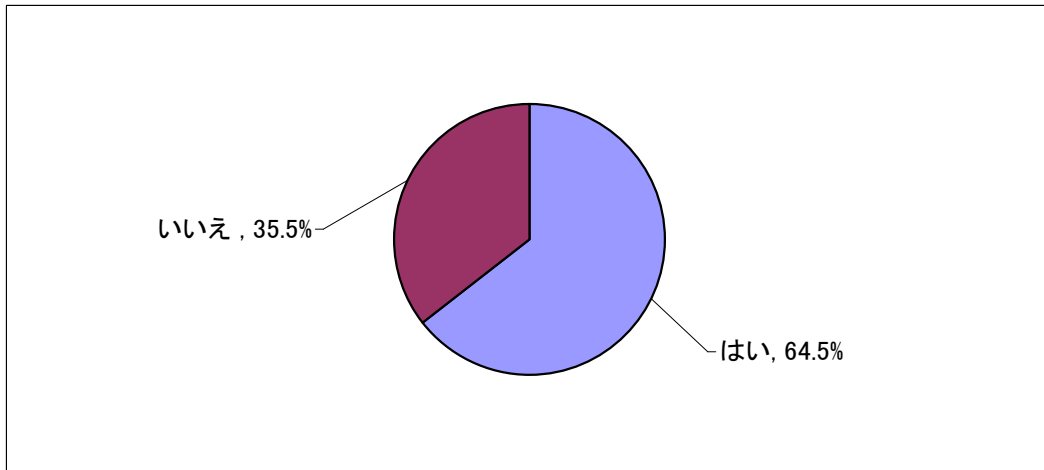
〔問9〕 避難した場合の家族の集合場所やお互いの連絡方法を、話し合っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	114	49.4%
いいえ	116	50.2%
無回答	1	0.4%
計	231	100.0%



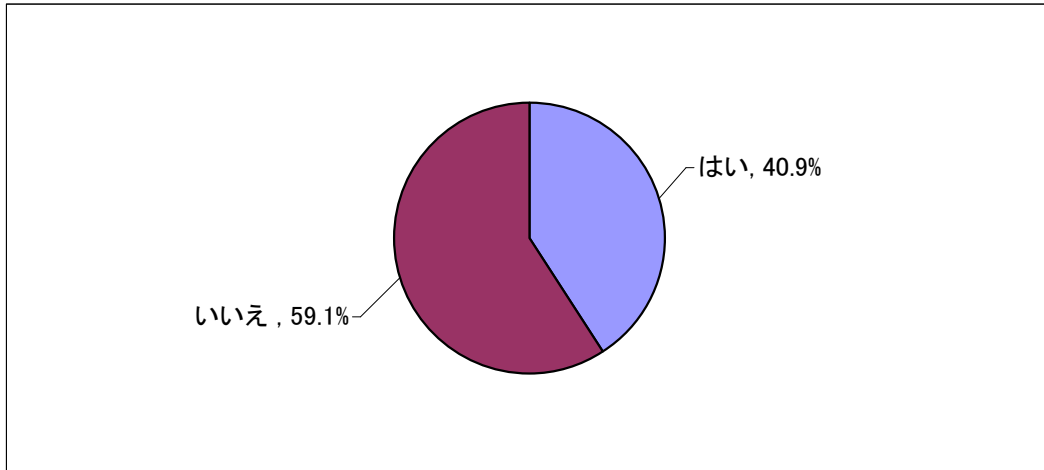
〔問10〕 固定電話の災害用伝言ダイヤル又は携帯電話の災害用伝言板について知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	149	64.5%
いいえ	82	35.5%
計	231	100.0%



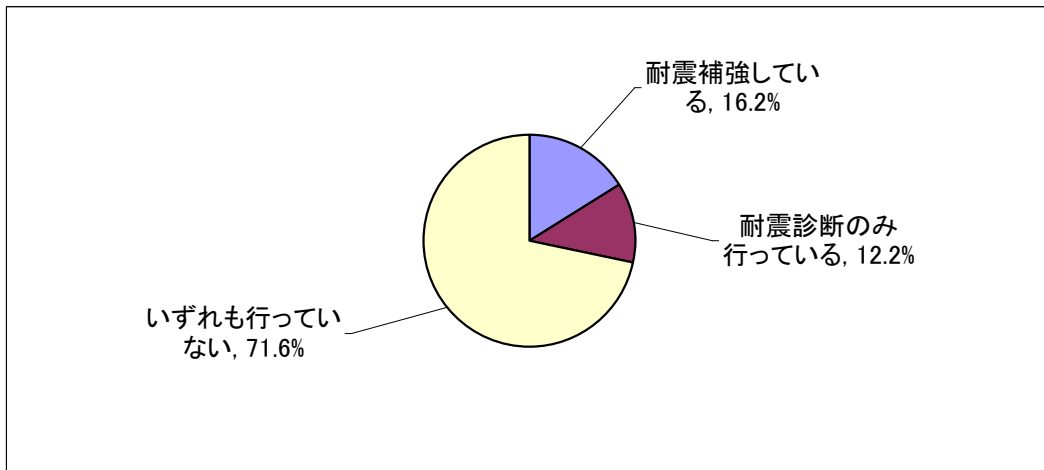
〔問11〕 持ち家(ご家族の持ち家を含む)の方にお聞きします。(持ち家でない方は問12へ進んでください。) あなたの住んでいる家は、新しい耐震基準が適用される前の昭和56年以前に建てられたものですか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	74	40.9%
いいえ	107	59.1%
計	181	100.0%



〔問11-2〕 問11で「はい」と答えた方にお伺いします。あなたの住んでいる家の耐震性を調査し必要な補強を行っていますか。あてはまるもの1つを選んでください。

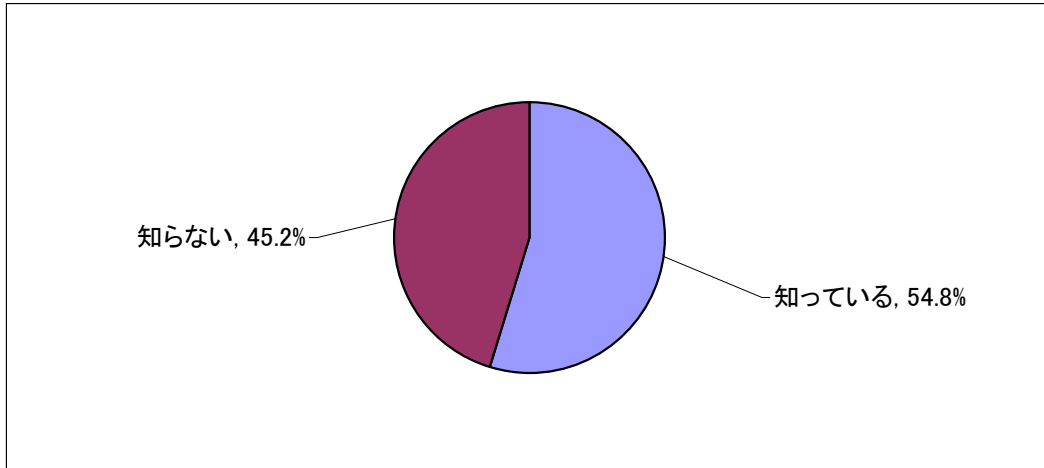
選択肢	回答者数: 74人	
	回答者数	構成比
耐震補強している	12	16.2%
耐震診断のみ行っている	9	12.2%
いずれも行っていない	53	71.6%
計	74	100.0%





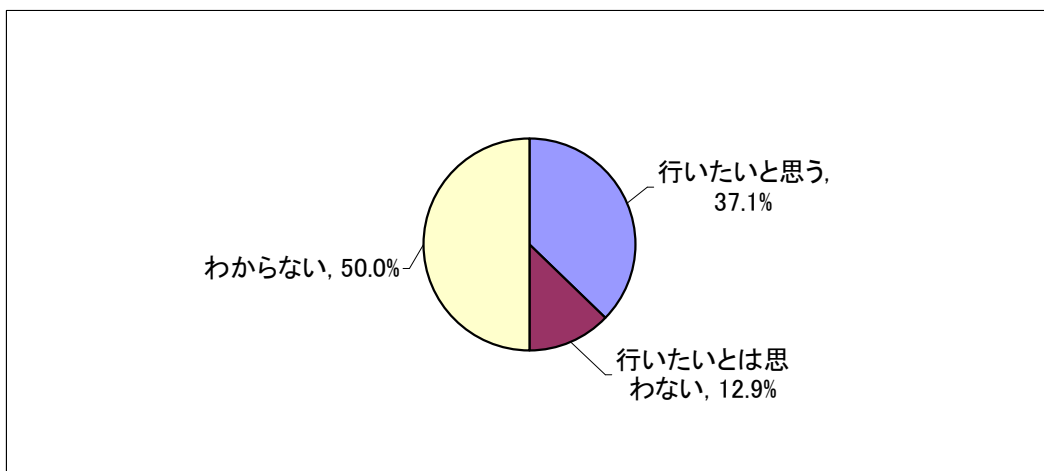
〔問11-3〕問11-2で、「耐震診断のみ行っている」「いずれも行っていない」と答えた方にお伺いします。県では、市町と連携して、民間住宅の耐震診断や耐震改修工事に要する費用の一部を助成する事業（補助事業）を実施していますが、知っていますか。

選択肢	回答者数： 62人	
	回答者数	構成比
知っている	34	54.8%
知らない	28	45.2%
計	62	100.0%



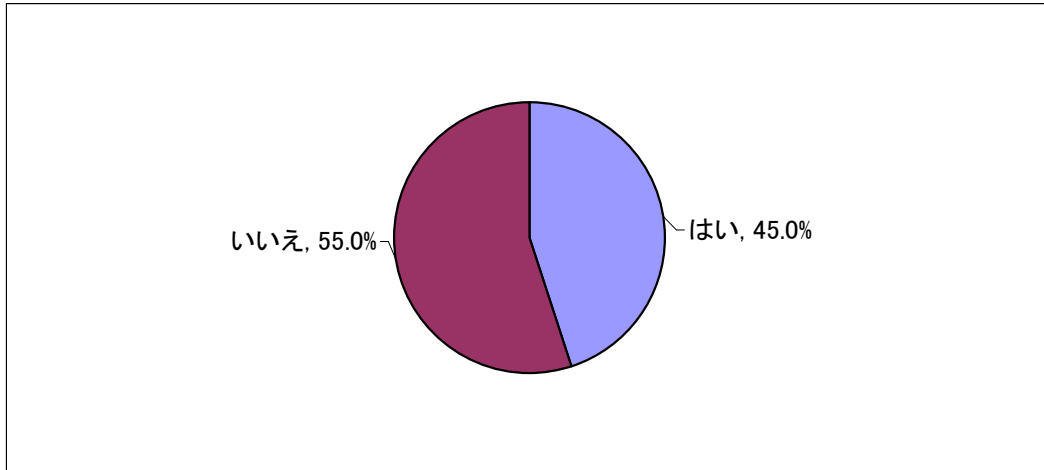
〔問11-4〕問11-2で、「耐震診断のみ行っている」「いずれも行っていない」と答えた方にお伺いします。今後、補助事業を利用して耐震診断や耐震改修工事を行いたいと思いますか。あてはまるもの1つを選んでください。

選択肢	回答者数： 62人	
	回答者数	構成比
行いたいと思う	23	37.1%
行いたいとは思わない	8	12.9%
わからない	31	50.0%
計	62	100.0%



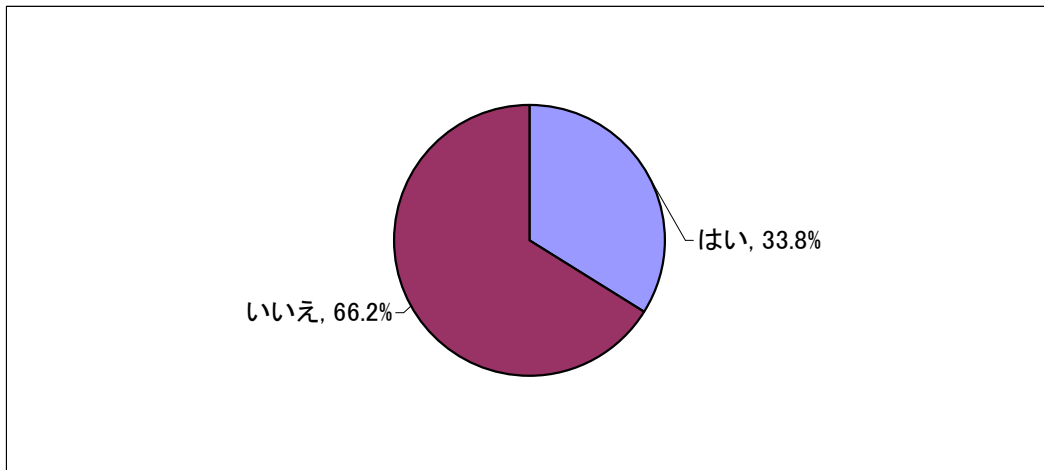
〔問12〕地震に備えて、家具の固定化など家具の転倒防止対策をとっていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	104	45.0%
いいえ	127	55.0%
計	231	100.0%



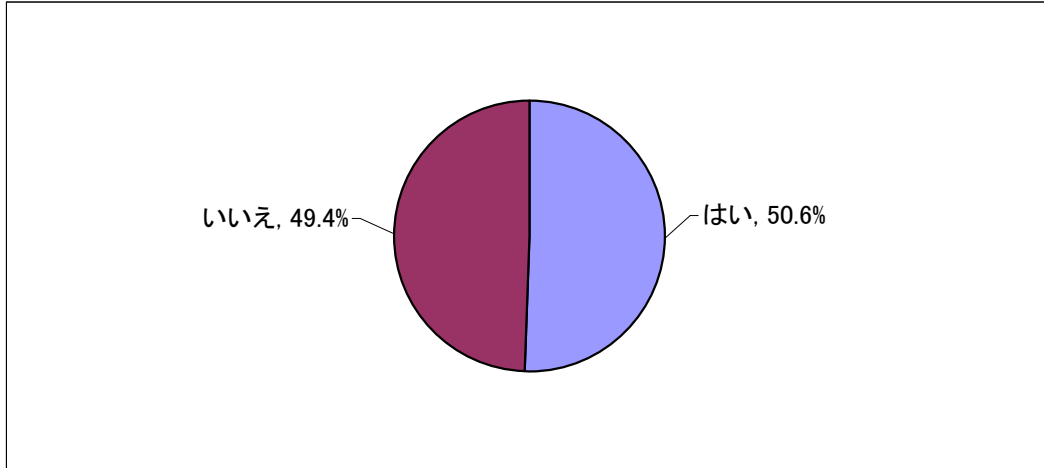
〔問13〕地震の揺れでブロック塀などが転倒しないよう必要な対策をとっていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	78	33.8%
いいえ	153	66.2%
計	231	100.0%



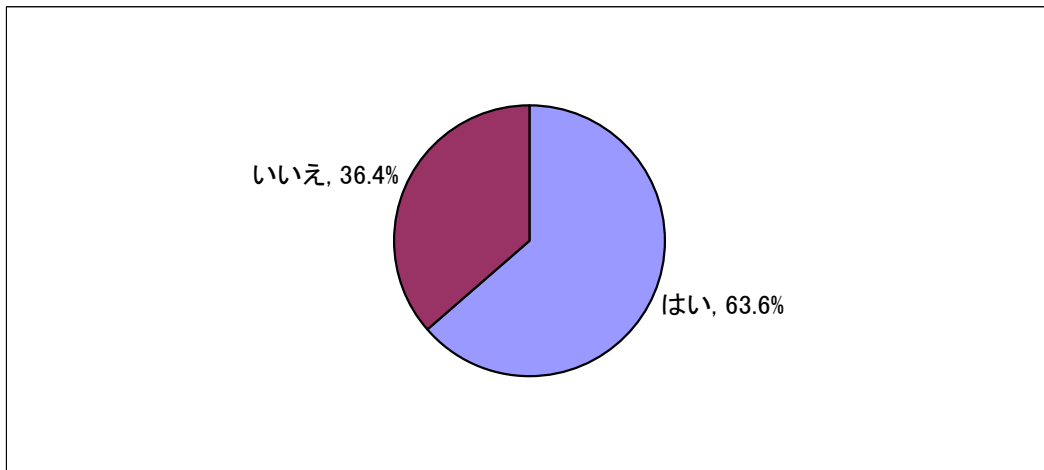
〔問14〕 家庭に消火器などを用意し、その使い方を知っていますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	117	50.6%
いいえ	114	49.4%
計	231	100.0%



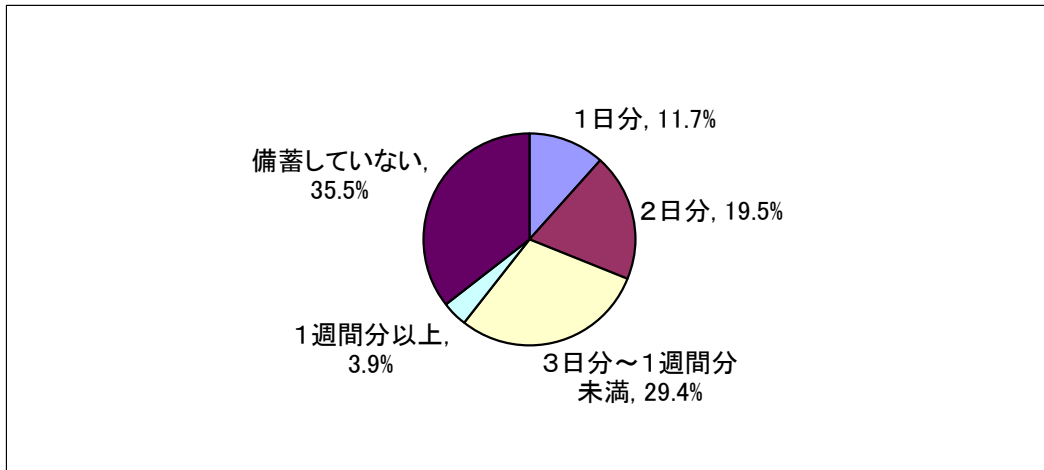
〔問15〕 常備薬、携帯ラジオ、懐中電灯など、避難の際に必要な物をすぐ持ち出せるよう準備していますか。

選択肢	回答者数	構成比
はい	147	63.6%
いいえ	84	36.4%
計	231	100.0%



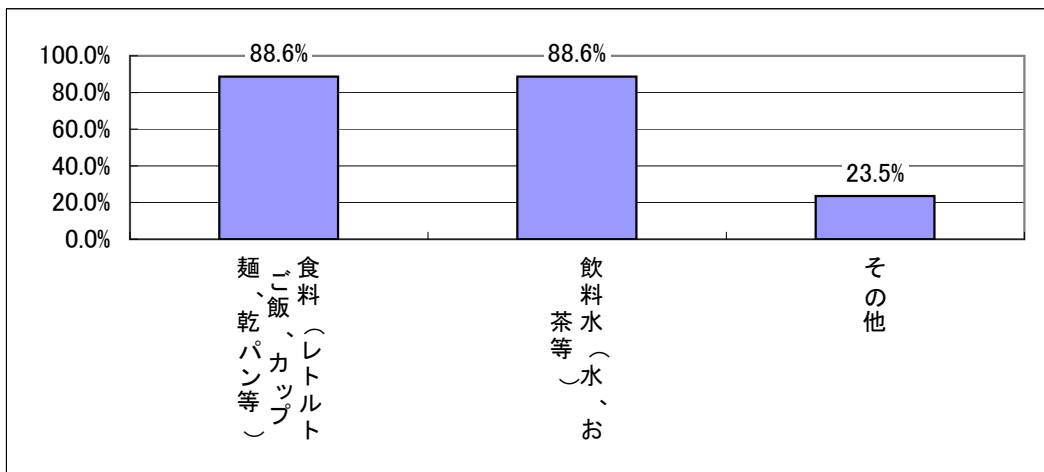
〔問16〕地震により交通手段、電気、水道などライフラインが途絶した場合に備えて、食料、飲料水などを何日分備蓄していますか。

選択肢	回答者数	構成比
1日分	27	11.7%
2日分	45	19.5%
3日分～1週間分未満	68	29.4%
1週間分以上	9	3.9%
備蓄していない	82	35.5%
計	231	100.0%



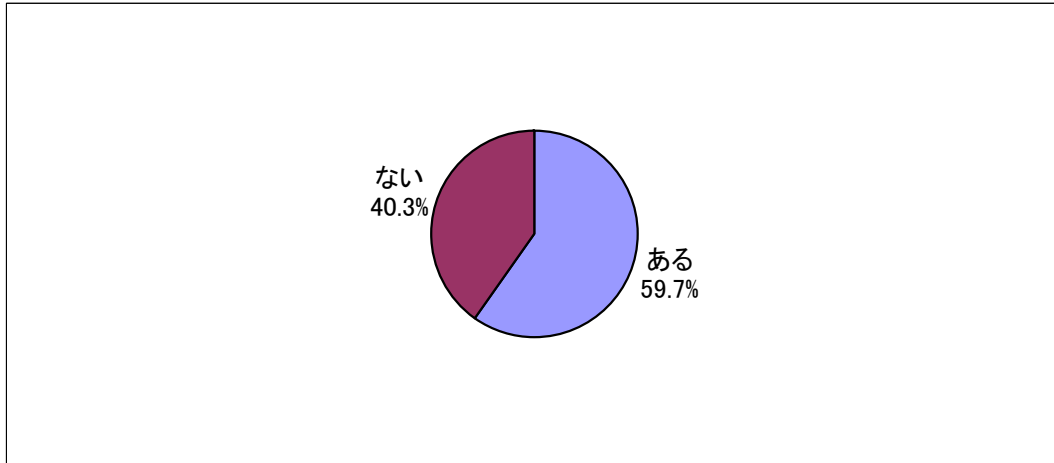
〔問16-2〕問16で「備蓄している選択肢」を選んだ方にお伺いします。どのようなものを備蓄していますか。あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
食料(レトルトご飯、カップ麺、乾パン等)	132	88.6%
飲料水(水、お茶等)	132	88.6%
その他	35	23.5%



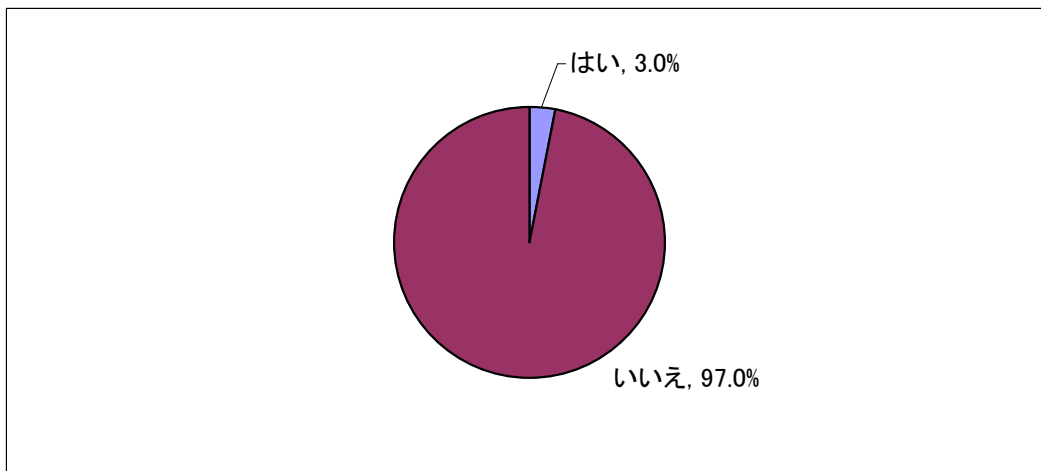
〔問16-3〕問16で「備蓄している選択肢」を選んだ方にお伺いします。今後備蓄を増やす予定はありますか。

		回答者数: 149人	
選択肢		回答者数	構成比
ある		89	59.7%
ない		60	40.3%
計		149	100.0%



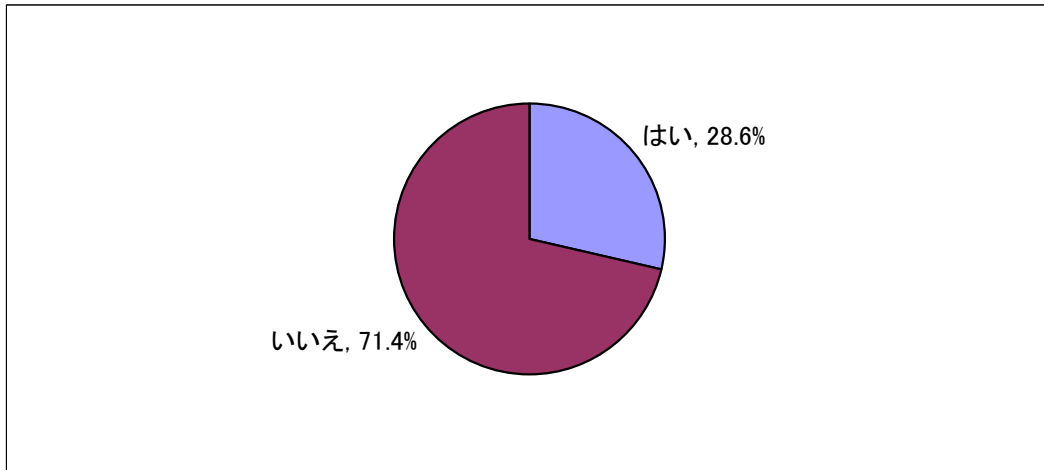
〔問17〕あなたは、身体が不自由であるなど一人で避難することが難しい状態ですか。

		回答者数	
選択肢		回答者数	構成比
はい		7	3.0%
いいえ		224	97.0%
計		231	100.0%



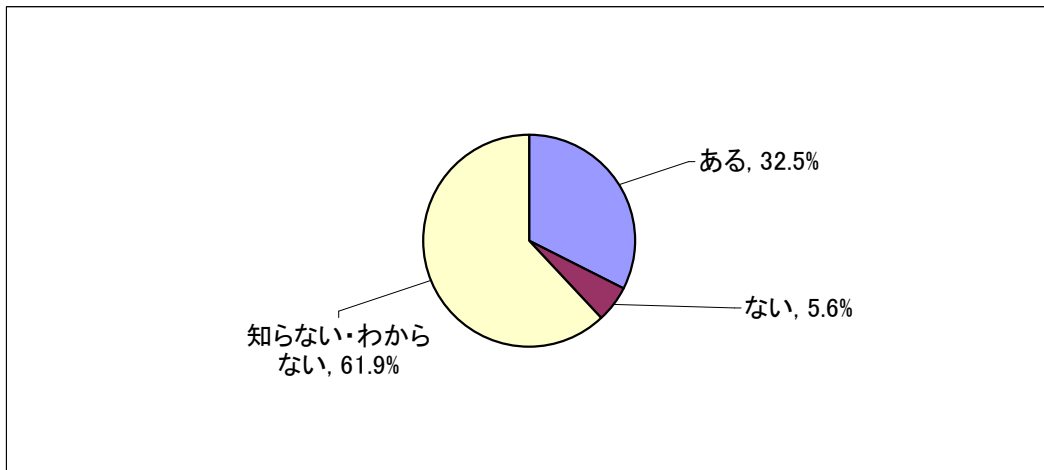
〔問17-2〕問17で「はい」と答えた方にお伺いします。災害時の避難方法について、市町や自主防災組織に事前に相談していますか。

選択肢	回答者数: 7人	
	回答者数	構成比
はい	2	28.6%
いいえ	5	71.4%
計	7	100.0%



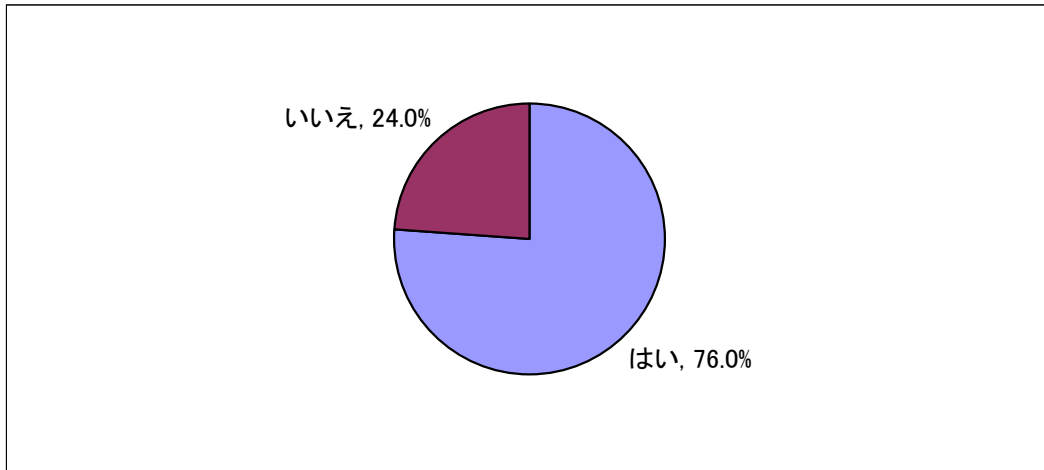
〔問18〕あなたの住んでいる地域に自主防災組織はありますか。あてはまるもの1つを選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
ある	75	32.5%
ない	13	5.6%
知らない・わからない	143	61.9%
計	231	100.0%



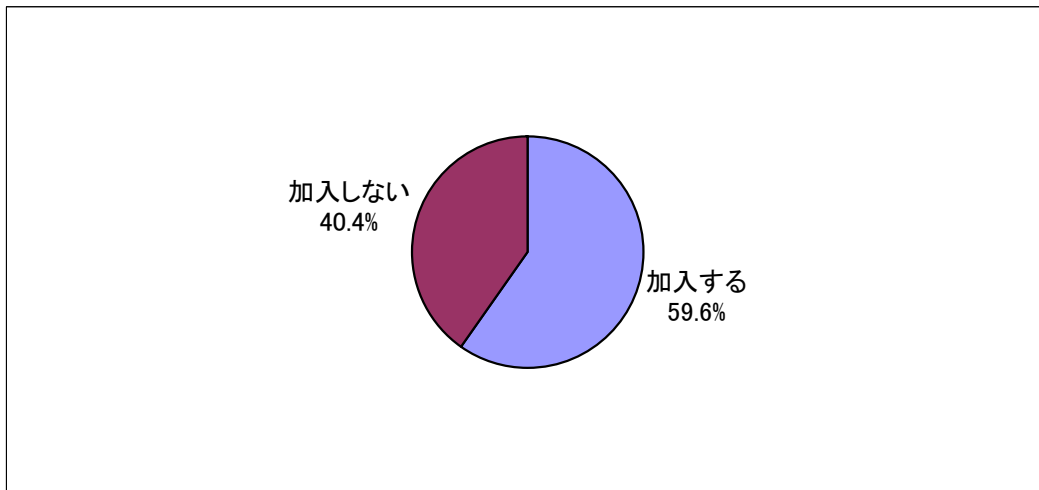
〔問18-2〕問18で「ある」と答えた方にお伺いします。あなた又はあなたの家族は、自主防災組織の活動に参加していますか。

選択肢	回答者数: 75人	
	回答者数	構成比
はい	57	76.0%
いいえ	18	24.0%
計	75	100.0%



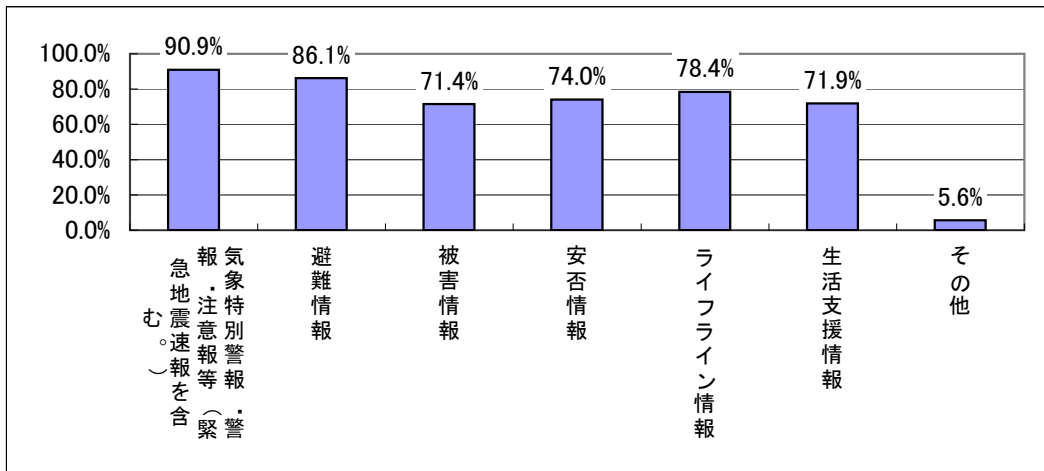
〔問18-3〕問18で「ない」「知らない・分からない」と答えた方にお伺いします。あなたの住んでいる地域に自主防災組織がもしあれば、加入したいと考えますか。加入しない場合は、その理由を記載してください。

選択肢	回答者数: 156人	
	回答者数	構成比
加入する	93	59.6%
加入しない	63	40.4%
計	156	100.0%



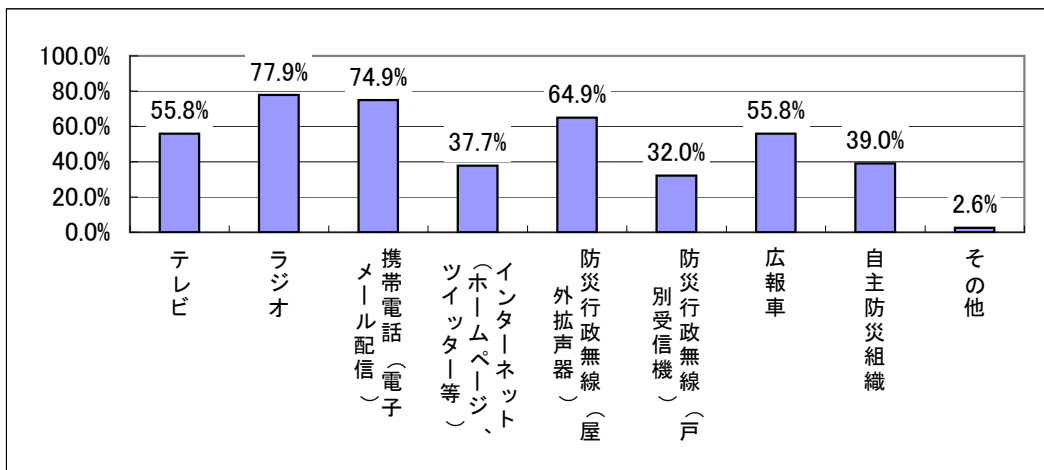
〔問19〕あなたは、南海トラフを震源とする地震等の大規模災害発生時にどのような情報が必要だと思いますか。あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答者数： 231人	
	回答者数	構成比
気象特別警報・警報・注意報等(緊急地震速報を含む。)	210	90.9%
避難情報	199	86.1%
被害情報	165	71.4%
安否情報	171	74.0%
ライフライン情報	181	78.4%
生活支援情報	166	71.9%
その他	13	5.6%



〔問20〕あなたは、南海トラフを震源とする地震等の大規模災害発生時にどのような情報収集手段が有効だと思いますか。あてはまるものすべてを選んでください。

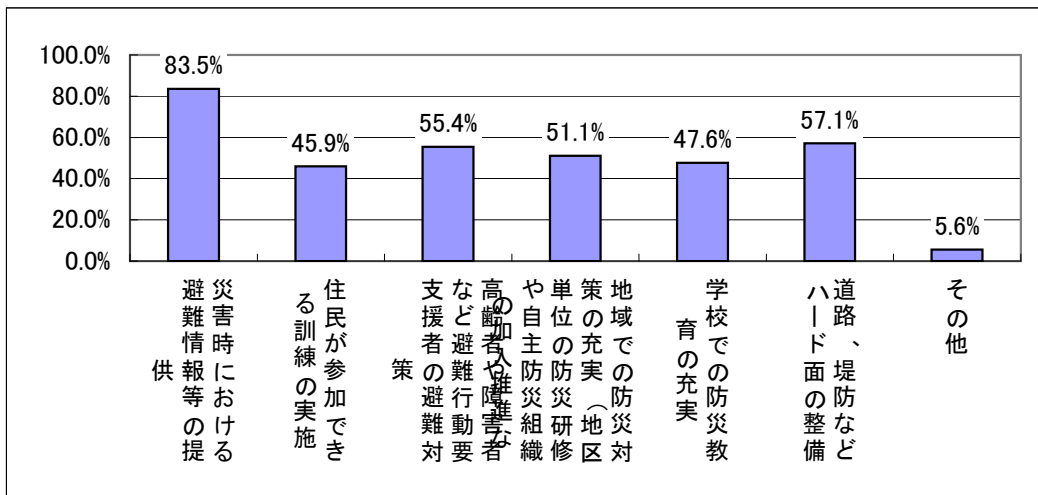
選択肢	回答者数： 231人	
	回答者数	構成比
テレビ	129	55.8%
ラジオ	180	77.9%
携帯電話(電子メール配信)	173	74.9%
インターネット(ホームページ、ツイッター等)	87	37.7%
防災行政無線(屋外拡声器)	150	64.9%
防災行政無線(戸別受信機)	74	32.0%
広報車	129	55.8%
自主防災組織	90	39.0%
その他	6	2.6%





〔問21〕あなたは、県や市町が実施する防災対策としてどのようなことを期待しますか。該当するものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数： 231人	
	回答者数	構成比
災害時における避難情報等の提供	193	83.5%
住民が参加できる訓練の実施	106	45.9%
高齢者や障害者など避難行動要支援者の避難対策	128	55.4%
地域での防災対策の充実(地区単位の防災研修や自主防災組織の加入推進など)	118	51.1%
学校での防災教育の充実	110	47.6%
道路、堤防などハード面の整備	132	57.1%
その他	13	5.6%



〔問22〕あなたは、東日本大震災や近年の豪雨災害を経て、災害に対する意識は変わりましたか。あてはまるもの1つを選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
災害への備えの重要性をより強く感じた	173	74.9%
変わらない	46	19.9%
その他	8	3.5%
無回答	4	1.7%
計	231	100.0%

